2027年３月期　第１四半期決算短信〔ＩＦＲＳ〕（連結）

2026年８月６日

上場会社名	株式会社KOKUSAI ELECTRIC		上場取引所　東
コード番号	6525	ＵＲＬ　https://www.kokusai-electric.com/	
代表者	（役職名）代表取締役社長執行役員	（氏名）塚田　和徳	
問合せ先責任者	（役職名）執行役員　経営戦略本部長	（氏名）能勢　雄章	ＴＥＬ　(03) 6772-9655
配当支払開始予定日	－		
決算補足説明資料作成の有無	：有		
決算説明会開催の有無	：有 （機関投資家・アナリスト向け決算説明会）		

（百万円未満四捨五入）

１．2027年３月期第１四半期の連結業績（2026年４月１日～2026年６月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期第１四半期	75,414	45.6	15,926	63.9	15,742	68.9	11,558	70.6	11,558	70.6	12,027	56.4
2026年３月期第１四半期	51,789	△20.6	9,717	△45.6	9,322	△47.5	6,776	△49.1	6,776	△49.1	7,692	△47.4

	基本的１株当たり四半期利益	希薄化後１株当たり四半期利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期第１四半期	49.47	49.37
2026年３月期第１四半期	29.08	28.97

	調整後営業利益	調整後四半期利益	1株当たり調整後四半期利益
	百万円	百万円	円 銭
2027年３月期第１四半期	17,371	12,548	53.71
2026年３月期第１四半期	10,902	7,598	32.61

（注）　１．調整後営業利益 ＝ 営業利益（IFRS） － その他の収益 ＋ その他の費用 ＋ 企業結合により識別した無形資産等の償却 ＋ 事業再編費用 ＋ 株式報酬費用（業績連動型株式報酬制度に係るものを除く）

２．調整後四半期利益 ＝ 四半期利益 － その他の収益 ＋ その他の費用 ＋ 企業結合により識別した無形資産等の償却 ＋ 事業再編費用 ＋ 株式報酬費用（業績連動型株式報酬制度に係るものを除く） － 調整項目に対する税金調整額

（２）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2027年３月期第１四半期	370,889	224,900	224,900	60.6
2026年３月期	359,658	219,270	219,270	61.0

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	－	18.00	－	19.00	37.00
2027年３月期	－				
2027年３月期（予想）		32.00	－	33.00	65.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的１株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期(累計)	161,000	37.4	35,600	56.8	35,100	58.4	25,400	63.3	25,400	63.3	108.75
通期	340,000	44.6	79,400	89.8	78,300	92.2	55,500	84.4	55,500	84.4	237.63

	調整後営業利益		調整後当期利益		1株当たり調整後当期利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期(累計)	39,200	54.7	27,800	59.9	119.03
通期	86,000	80.7	60,000	76.0	256.90

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

①　ＩＦＲＳにより要求される会計方針の変更：無

②　①以外の会計方針の変更　：無

③　会計上の見積りの変更　：無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期１Ｑ	238,115,614株	2026年３月期	238,115,614株
②　期末自己株式数	2027年３月期１Ｑ	4,558,425株	2026年３月期	4,500,158株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2027年３月期１Ｑ	233,632,654株	2026年３月期１Ｑ	232,986,059株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本短信には、将来の事象についての、当社の現時点における期待、見積り及び予測に基づく記述が含まれております。これらの将来の事象に係る記述は、当社における実際の財務状況や活動状況が、当該将来の事象に係る記述によって明示されているもの又は暗示されているものと重要な差異を生じるかもしれないという既知及び未知のリスク、不確実性その他の要因が内包されており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期の財政状態の概況 …… 3
（３）当四半期のキャッシュ・フローの概況 …… 3
（４）今後の見通し …… 4
２．要約四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 5
（１）要約四半期連結財政状態計算書 …… 5
（２）要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）要約四半期連結持分変動計算書 …… 9
（４）要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 11
（５）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 12
（準拠する会計基準） …… 12
（継続企業の前提に関する注記） …… 12
（セグメント情報） …… 12
（１株当たり情報） …… 13

１．経営成績等の概況

（１）当四半期の経営成績の概況

当第１四半期連結累計期間における世界経済は、緩やかな成長基調にあるものの、各国における地政学リスクの長期化、中国経済の低迷、新たな輸出規制や関税政策による各国貿易摩擦の影響、物価上昇による消費の下振れ懸念など、依然として先行きに対する不透明感が続いています。

しかしながら当社グループを取り巻く事業環境については、前期に増してAI関連の需要が半導体デバイスメーカーの投資を牽引しており、特に生成AIの活用拡大に伴うデータセンター用サーバー向けの需要が急速に拡大しております。これを受けて、半導体デバイス市場では、生成AI用途の高性能なLogicとDRAMを中心にデバイスの世代交代や生産規模拡大に向けた設備投資が高水準で推移し、NANDでも主にデバイスの世代交代に向けた設備投資が進んでおります。一方で、スマートフォンやパソコン等の民生電子機器向け及び自動車・産業機器向けの需要回復は緩やかであり、AI関連とは異なった需要の動きになっております。中長期的には、民生電子機器の需要回復・拡大に加え、Agentic AIやPhysical AIといったAIの技術進化、データセンターのさらなる拡充への投資等により、半導体関連市場は大きな成長が見込まれております。

こうした状況において、当社グループにおける当第１四半期連結累計期間は、DRAM、Logic向けを中心とした装置売上、サービス売上は前年同期に比べて伸長し、全体の売上収益は754億円(前年同四半期比45.6%増)となりました。これに伴い、営業利益は159億円 (同63.9%増)、税引前四半期利益は157億円(同68.9%増)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は116億円(同70.6%増)と、前年同四半期と比べて増収増益となりました。

なお、当社グループは、半導体製造装置事業による単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(参考情報)

当社グループは、経営成績の推移を適切に把握するために、調整後営業利益及び調整後当期 (四半期) 利益を算出しております。これらは国際会計基準により規定された指標ではなく、当社の業績を評価する上で、通常の営業活動の結果として投資家が有用と考える財務指標であり、非経常的なものについて除外しております。

① 調整後営業利益

(単位：百万円)

	第11期 第１四半期 連結累計期間 自2025年４月１日 至2025年６月30日	第12期 第１四半期 連結累計期間 自2026年４月１日 至2026年６月30日	第11期 自2025年４月１日 至2026年３月31日
営業利益	9,717	15,926	41,836
－その他の収益	△304	△56	△508
＋その他の費用	18	21	368
(調整額)			
＋企業結合により識別した無形資産等の償却	1,476	1,476	5,905
＋事業再編費用	－	4	－
＋株式報酬費用 (業績連動型株式報酬制度に係るものを除く)	△5	－	△5
調整額　計	1,471	1,480	5,900
調整後営業利益 (注１)	10,902	17,371	47,596

② 調整後当期（四半期）利益

（単位：百万円）

	第11期 第１四半期 連結累計期間 自2025年４月１日 至2025年６月30日	第12期 第１四半期 連結累計期間 自2026年４月１日 至2026年６月30日	第11期 自2025年４月１日 至2026年３月31日
当期（四半期）利益	6,776	11,558	30,009
－その他の収益	△304	△56	△508
＋その他の費用	18	21	368
（調整額）			
＋企業結合により識別した無形資産等の償却	1,476	1,476	5,905
＋事業再編費用	－	4	－
＋株式報酬費用（業績連動型株式報酬制度に係るものを除く）	△5	－	△5
－調整項目に対する税金調整額	△363	△455	△1,764
調整後当期（四半期）利益（注２）	7,598	12,548	34,095

（注）１．調整後営業利益は以下の算式により算出しております。
調整後営業利益 ＝ 営業利益（IFRS） － その他の収益 ＋ その他の費用 ＋ 企業結合により識別した無形資産等の償却 ＋ 事業再編費用 ＋ 株式報酬費用（業績連動型株式報酬制度に係るものを除く）

２．調整後当期（四半期）利益は以下の算式により算出しております。
調整後当期（四半期）利益 ＝ 当期（四半期）利益 － その他の収益 ＋ その他の費用 ＋ 企業結合により識別した無形資産等の償却 ＋ 事業再編費用 ＋ 株式報酬費用（業績連動型株式報酬制度に係るものを除く） － 調整項目に対する税金調整額

（２）当四半期の財政状態の概況

当第１四半期連結会計期間末の資産合計は3,709億円となり、前連結会計年度末と比べ112億円増加しました。主な内容として、生産の増加等に伴い棚卸資産は48億円増加、営業債権及びその他の債権は43億円増加、有形固定資産は、米国デモセンター設立に伴う投資等により24億円増加しました。

当第１四半期連結会計期間末の負債合計は1,460億円となり、前連結会計年度末と比べ56億円増加しました。主な内容として、営業債務及びその他の債務は生産増加に伴う検収の増加等により61億円増加、未払法人所得税は20億円増加、一方で、契約負債は20億円減少しました。

当第１四半期連結会計期間末の資本は2,249億円となり、前連結会計年度末と比べ56億円増加しました。主な内容として、利益剰余金は親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上等により72億円増加、自己株式の取得等により資本の控除項目である自己株式が13億円増加しました。

（３）当四半期のキャッシュ・フローの概況

当第１四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は570億円となり、前連結会計年度末の565億円と比べて4億円の増加となりました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期と比べ72億円増加し、121億円の収入となりました。主なキャッシュ・フローの増加要因としては、売上収益増加等に伴う四半期利益の計上116億円、営業債務及びその他の債務の増加41億円によるものであります。一方で主な減少要因は、棚卸資産の増加45億円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主として有形固定資産の取得による支出等により、55億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、主として配当金の支払い及び自己株式の取得等により、64億円の支出となりました。

（４）今後の見通し

半導体市場の生成AI関連向けの需要がさらに拡大することにより、半導体デバイスメーカーは、高性能なDRAM、Logicの世代交代や生産規模拡大に向けた設備投資を急加速させているほか、汎用用途の設備投資も拡大させる見通しです。半導体デバイスメーカーの急速な設備投資の拡大に伴い、想定していた装置売上が期初の予想を大きく上回る見通しとなったことから、2026年５月13日に公表しました2027年３月期第２四半期（中間期）および通期連結業績予想の修正をしました。

詳細につきましては、本日（2026年８月６日）公表いたしました「2027年３月期第２四半期（中間期）および通期連結業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績は、様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

２．要約四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）要約四半期連結財政状態計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (2026年６月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	56,543	56,974
営業債権及びその他の債権	37,941	42,223
棚卸資産	88,890	93,702
その他の流動資産	2,465	2,467
流動資産合計	185,839	195,366
非流動資産		
有形固定資産	53,975	56,370
使用権資産	3,246	3,634
のれん	59,065	59,065
無形資産	50,900	49,978
その他の金融資産	1,582	1,638
繰延税金資産	2,190	2,025
その他の非流動資産	2,861	2,813
非流動資産合計	173,819	175,523
資産合計	359,658	370,889

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (2026年６月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	11,514	11,546
リース負債	859	916
営業債務及びその他の債務	25,354	31,476
未払費用	13,089	11,339
その他の金融負債	143	1,430
未払法人所得税	3,367	5,351
引当金	1,290	1,253
契約負債	34,840	32,844
その他の流動負債	273	266
流動負債合計	90,729	96,421
非流動負債		
借入金	35,306	35,403
リース負債	2,186	2,524
退職給付に係る負債	2,802	2,799
引当金	307	309
繰延税金負債	8,848	8,343
その他の非流動負債	210	190
非流動負債合計	49,659	49,568
負債合計	140,388	145,989
資本		
資本金	14,139	14,139
資本剰余金	23,605	23,087
自己株式	△16,014	△17,334
利益剰余金	191,455	198,649
その他の資本の構成要素	6,085	6,359
親会社の所有者に帰属する持分合計	219,270	224,900
資本合計	219,270	224,900
負債及び資本合計	359,658	370,889

（２）要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

（要約四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年６月30日）
売上収益	51,789	75,414
売上原価	△29,569	△44,736
売上総利益	22,220	30,678
販売費及び一般管理費	△12,789	△14,787
その他の収益	304	56
その他の費用	△18	△21
営業利益	9,717	15,926
金融収益	68	168
金融費用	△463	△352
税引前四半期利益	9,322	15,742
法人所得税費用	△2,546	△4,184
四半期利益	6,776	11,558
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	6,776	11,558
１株当たり四半期利益		
基本的１株当たり四半期利益（円）	29.08	49.47
希薄化後１株当たり四半期利益（円）	28.97	49.37

（要約四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年６月30日）
四半期利益	6,776	11,558
その他の包括利益		
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	5	0
在外営業活動体の換算差額	911	469
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	916	469
その他の包括利益	916	469
四半期包括利益	7,692	12,027
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	7,692	12,027

（３）要約四半期連結持分変動計算書

前第１四半期連結累計期間　（自　2025年４月１日　至　2025年６月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分				
					その他の資本の構成要素
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	在外営業活動体の換算差額
期首残高	14,086	25,134	△18,000	170,526	3,657
四半期利益	－	－	－	6,776	－
その他の包括利益	－	－	－	－	911
四半期包括利益	－	－	－	6,776	911
親会社株主に対する配当金	－	－	－	△4,426	－
資本剰余金から資本金への振替	46	△46	－	－	－
株式報酬取引	7	△780	1,010	△205	－
四半期末残高	14,139	24,308	△16,990	172,671	4,568

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分				資本合計
	その他の資本の構成要素			合計	
	キャッシュ・フロー・ヘッジ	新株予約権	合計		
期首残高	△4	769	4,422	196,168	196,168
四半期利益	－	－	－	6,776	6,776
その他の包括利益	5	－	916	916	916
四半期包括利益	5	－	916	7,692	7,692
親会社株主に対する配当金	－	－	－	△4,426	△4,426
資本剰余金から資本金への振替	－	－	－	－	－
株式報酬取引	－	△550	△550	△518	△518
四半期末残高	1	219	4,788	198,916	198,916

当第１四半期連結累計期間　（自　2026年４月１日　至　2026年６月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分				
					その他の資本の構成要素
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	在外営業活動体の換算差額
期首残高	14,139	23,605	△16,014	191,455	5,602
四半期利益	－	－	－	11,558	－
その他の包括利益	－	－	－	－	469
四半期包括利益	－	－	－	11,558	469
自己株式の取得	－	△2	△1,868	－	－
親会社株主に対する配当金	－	－	－	△4,439	－
資本剰余金から資本金への振替	－	－	－	－	－
株式報酬取引	－	△516	548	75	－
四半期末残高	14,139	23,087	△17,334	198,649	6,071

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分				資本合計
	その他の資本の構成要素			合計	
	キャッシュ・フロー・ヘッジ	新株予約権	合計		
期首残高	6	477	6,085	219,270	219,270
四半期利益	－	－	－	11,558	11,558
その他の包括利益	0	－	469	469	469
四半期包括利益	0	－	469	12,027	12,027
自己株式の取得	－	－	－	△1,870	△1,870
親会社株主に対する配当金	－	－	－	△4,439	△4,439
資本剰余金から資本金への振替	－	－	－	－	－
株式報酬取引	－	△195	△195	△88	△88
四半期末残高	6	282	6,359	224,900	224,900

（４）要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
四半期利益	6,776	11,558
減価償却費及び償却費	3,417	3,931
法人所得税費用	2,546	4,184
金融収益	△68	△168
金融費用	463	352
棚卸資産の増減額（△は増加）	△5,701	△4,516
営業債権及びその他の債権の増減額（△は増加）	4,063	△4,062
営業債務及びその他の債務の増減額（△は減少）	△1,683	4,122
その他	2,761	△951
小計	12,574	14,450
利息及び配当金の受取額	60	121
利息の支払額	△168	△182
法人所得税の支払額	△7,543	△2,262
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,923	12,127
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,487	△4,560
無形資産の取得による支出	△496	△964
その他	41	4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,942	△5,520
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース負債の返済による支出	△182	△235
配当金の支払額	△4,241	△4,319
自己株式の取得による支出	－	△1,870
その他	0	△22
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,423	△6,446
現金及び現金同等物に係る換算差額	453	270
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,989	431
現金及び現金同等物の期首残高	44,755	56,543
現金及び現金同等物の四半期末残高	42,766	56,974

（５）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(準拠する会計基準)

当社の要約四半期連結財務諸表（要約四半期連結財政状態計算書、要約四半期連結損益計算書、要約四半期連結包括利益計算書、要約四半期連結持分変動計算書、要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記）は、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第５条第２項（ただし、同基準第５条第５項に定める記載の省略を適用）に準拠して作成しております。要約四半期連結財務諸表は国際会計基準第34号「期中財務報告」（以下「IAS第34号」）に基づいて作成しておりますが、IAS第34号で求められる開示項目及び注記の一部を省略しております。このため、要約四半期連結財務諸表はIAS第34号に準拠した一組の要約財務諸表ではありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社グループは半導体製造装置事業を行っており、事業セグメントは半導体製造装置事業単一となっております。

(2) セグメント収益及び業績に関する情報

当社グループは、半導体製造装置事業による単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(3) 地域別に関する情報

売上収益の地域別内訳は以下のとおりであります。

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年６月30日）
日本	5,857	6,154
米国	1,481	5,463
中国	23,539	21,400
台湾	10,557	14,241
韓国	8,914	23,900
その他アジア	1,156	3,430
欧州他	285	826
海外計	45,932	69,260
合計	51,789	75,414

（注）売上収益は、販売仕向先の所在地によっております。

（１株当たり情報）

基本的１株当たり四半期利益及び希薄化後１株当たり四半期利益の算定上の基礎は以下のとおりであります。

	前第１四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年６月30日）
親会社の所有者に帰属する四半期利益（百万円）	6,776	11,558
四半期利益調整額（百万円）	－	－
希薄化後１株当たり四半期利益の計算に使用する四半期利益（百万円）	6,776	11,558
加重平均普通株式数（千株）	232,986	233,633
普通株式増加数		
新株予約権（千株）	638	325
譲渡制限付株式（千株）	260	105
譲渡制限付業績連動型株式（千株）	30	66
希薄化後の加重平均普通株式数（千株）	233,914	234,128
基本的１株当たり四半期利益（円）	29.08	49.47
希薄化後１株当たり四半期利益（円）	28.97	49.37